

国際関係団体との交流

中央区立阪本小学校 チェコのダンスグループとの交流

1. 日時・場所

日時：2023年5月9日火)
10:45~11:30
場所：中央区立阪本小学校

2. 参加者

中央区立阪本小学校
4~6年生 約90名

3. 交流相手

チェコ共和国大使館から紹介された
公益社団法人日本フォークダンス連盟のダンス
グループValaška (ヴァラシュカ)
ダンサー：イトウカ・ボヌショヴァー様
ヤン・プムプル様
演奏者：オンドウジェイ・ヴェセリー様
トマーシュ・フィエドゥレル様
通訳：横山 寿子様

4. 当日のスケジュール

- ① 挨拶 (日本語、チェコ語)
 - ・ 副校長先生より講師紹介
 - ・ 講師による挨拶 (日本語、チェコ語)
- ② 通訳の方によるチェコ共和国の紹介
 - ・ チェコの基本情報についての講演及びクイズ
- ③ 楽器の紹介
- ④ チェコダンス体験
- ⑤ 児童からのお礼の挨拶
- ⑥ 写真撮影



←ダンスのお手本を
披露する講師

↓講師の皆様の紹介



↑1曲目は学年ごとの輪で、2曲目は全体で一つの大きな
輪を作って踊った

5. 参加者の様子等

- ◆ 阪本小学校の児童は、はじめに全員で「ドブリーデン」とチェコ語で挨拶をした。
- ◆ 通訳の方に、クイズを交えながらチェコ共和国の概要について講演を行っていただいた。
- ◆ チェコダンス体験では、2曲のフォークダンス曲を体験した。「靴職人」という曲では、靴をトンカチでたたき様子等、踊りの意味も教えていただきながら練習し、最後に全員で1曲通してダンスを踊った。